

# 風土が生んだプロダクトデザイン

先人は西郡と呼ばれる地域を四つに分け、山岳地域を「山方」、山裾の地域を「根方」、御勅使川などが砂や石を運んで作られた扇状地を「原方」、釜無川で削られた低い地域を「田方」と呼んできました。それぞれの地域では、風土とそれに合わせたくらしと道具、それに伴うデザインが生み出されました。各々の風土で培われたユニークな「モノ」を、近年注目の集まるプロダクトデザインの視点からご紹介いたします。

これが聖牛(せいぎゅう)！



たけじゃこ  
竹蛇籠

竹蛇籠は竹で編んだ籠に石を詰め、堤防の補強や聖牛の重しとして利用された。鉄線と比べて耐久性が劣るため、現在はほとんど作られていないが、環境や景観の観点から今また見直されている。

田方



もくせいうるしわん  
木製漆椀 鎌倉時代

甲西バイパス下の大師東丹保遺跡から出土した漆塗りの椀。ウリ類が描かれたユニークなデザイン。

約700年前の由一

原方



ヤンギョウ

ゴボウや大根など根が深く入る畑作物を植えるため、牛の角のような刃を地面に突き刺し、土を起こし上げる道具。江戸時代に現在の形に改良されたと考えられ、主に畑作が中心であった原方で使われていた。

原→田



加賀美の瓦

享保元年に遠藤弥市右衛門が瓦生産を始めたと伝えられる。加賀美は御勅使川が運んだ良質な粘土と豊富な湧水、西山で燃料の薪が確保できるなど瓦生産に適した土地であった。江戸時代後期には甲府城修復にも使われた。現在は観光用にデザインされた鬼面瓦を瓦会館で作ることができる。

根方



すいえんどぎ  
水煙土器 縄文時代中期

曲輪田の北原C遺跡から出土した縄文土器。水の煙を思わせる流れるような美しい曲線で装飾されている。



円錐形土偶

むかしむかしのプロダクト！

山方



輪かんじき

雪上を歩くための道具。雪山での猟などに使われた。ヒノキの枝を煮て柔らかくし、型に入れ外枠を作った。芦安の特産品であった。NPO芦安ファンクラブで復活への取組みが始められている。

釜無川



伊勢型紙を使用！

甲州武者のぼり

古市場で染物店を営む井上家は、江戸時代後期、水の豊富な宮沢の地で藍染を始めたと伝えられる。現在は7代目。武者のぼりや鯉のぼりなどが今でも伝統的な手法で染められている。10年前までは釜無川でも糊落としが行われていた。/歴代当主作

江戸小紋



江戸時代、大名の袴の模様を染める技術から始まる。内田秀一によって下高砂に伝えられた。江戸小紋の特徴は柄の繊細さで、近くで見ると柄が現れるのが「粹」とされた。重要な工程である糊を洗い流す作業は、釜無川で行われていた。/内田一雄作

山方、根方、原方、田方、それぞれの風土から生まれた道具や技術は、南アルプス市が誇るデザインそのものです。これからの新たな「モノづくり」に活かされるヒントがいくつも秘められているのです。

加賀美の瓦は甲府城の修復にも利用されています。まさに甲斐国の屋根を支えたと言えるでしょう。  
加賀美の南の田方は水が湧出する地域でした。そのため大師の遺跡から発掘された鎌倉時代の漆塗りの椀は、水に覆われたがゆえに約七〇〇年後の今でもそのデザインを色鮮やかに残しているのです。田方を作りだした釜無川は水量が豊富なため、染物の工程では欠かせない糊を落とす作業場として選ばれ、藍染や江戸小紋の技術を育みました。

南アルプスの前衛巨摩山地が連なる山方や根方は、動植物に富み古くから山の恵みが豊かな地域でした。こうした山の資源を背景として太古には縄文文化が花ひらき、水煙土器と呼ばれる洗練されたデザインの土器や世界的に有名な円錐形土偶が作られました。山方の芦安では、狩猟が生活の一部だったため、雪上を歩く輪かんじきが作られました。輪かんじきは山の資源であるヒノキなどの樹木やツルが使われ、大正時代には年間一万足も製作されていました。まさに山方を代表するデザインのの一つです。  
山方から流れ下る河川によって、下流にはかんばつ地帯となる扇状地が作り出されています。月夜の光で土地が焼けつくとも呼ばれた原方では畑作が中心となるため、石や砂利を深く耕すための踏み鋤が発展し、ヤンギョウと呼ばれる独特の形態を持つ道具が生まれました。  
扇状地を作り出す御勅使川や釜無川は暴れ川としての二面をもつていたため、治水技術が培われました。竹で編んだ籠に石を詰めた竹蛇籠とその技術は、河川の洪水に苦しめられてきた上高砂に今も継承されています。御勅使川の氾濫によって扇状地に運ばれたのは石や砂、そして粘土でした。加賀美はちょうど原方から田方へ切り替わる地域で、粘土が採れる上に水が豊富なことから、江戸時代より瓦の生産地となりました。

現代に活かされるデザイン



Mなび発信版



土偶ちゃんパン/ペーカリー ループル